

学術集会, 京都, 2025年10月23日~24日, 日口蓋誌 50(2): 145頁, 2025.

【研究会発表】

- 1) 丹原 惇: 一般歯科医の先生方に知っていただきたい矯正歯科治療における近年のトレンドとその留意点. 令和7年度第3回会津方部歯学研究会, 会津若松, 2025年8月23日.

【受賞】

- 1) Kurihara-Okawa K, Okawa J, Nihara J, Takahashi K, Hori K, Nagasaki T, Fukui T, Ono T, Saito I: Tongue pressure production and orofacial muscle activities during swallowing are related to palatal morphology in individuals with normal occlusion. *Clin Invest Orthod* 83(2): 61-69, 2024. 2025年度第9回日本矯正歯科学会論文賞.

【その他】

- 1) 丹原 惇: 新潟大学医歯学総合病院における口唇裂・口蓋裂治療と多機関共同研究への取り組み. 岡山大学病院口唇裂・口蓋裂総合治療センター講演会, 岡山, 2026年3月19日.
- 2) 丹原 惇: シンポジウム「対話型論証は授業と学生の学びをどう変えるか—高校・大学での取組から—」, 東京, 2026年2月22日, "https://shibuya-pxu.tcu.ac.jp/archives/イベント・公開講座/0407_1856/", 2026.

摂食嚥下リハビリテーション学分野

【著書】

- 1) 伊藤加代子, 井上 誠: 第3章更年期・老年期 ドライマウス, 女性外来診療(寺内公一編), p377-380, 株式会社診断と治療社, 東京, 2025.
- 2) 伊藤加代子: CQ108 舌痛症に対しHRTは有効か?, ホルモン補充療法ガイドライン 2025年度版(日本女性医学会編集, 監修), p118-119, 金原出版株式会社, 東京, 2025.
- 3) 井上 誠: II 摂食嚥下にかかわる機能(生理). 歯科衛生士のための摂食嚥下リハビリテーション第3版(公益社団法人日本歯科衛生士会監修), p43-55, 医歯薬出版, 東京, 2025.
- 4) 井上 誠: 2. 口腔機能にかかる生理. 口腔リハビリテーション学(覚道健治, 井上 誠, 菊谷 武, 阪井丘芳, 松香芳三編), p32-47, 永末書店, 東京, 2025.

- 5) 井上 誠: 11.表面筋電図. 最新版! 摂食嚥下機能評価—スクリーニングから臨床研究まで, *JOURNAL OF CLINICAL REHABILITATION* 第34巻第4号, p398-405, 医歯薬出版, 東京, 2025.

【論文】

- 1) Taku Suzuki, Hiroshi Hasegawa, Tetsuo Akimoto, Jin Magara, Takanori Tsujimura, Makoto Inoue: Swallowing safety in an older patient with tongue and pharyngeal morphological variations. *Dysphagia Online* ahead of print, doi: 10.1007/s00455-025-10921-4. 2026.
- 2) Jin Magara, Taku Suzuki, Midori Yoshihara, Wakana Onuki, Anna Sasa, Takanori Tsujimura, Makoto Inoue: Lingual pressure as a physiological indicator for dysphagia in amyotrophic lateral sclerosis and multiple system atrophy. *Neurodegener Dis Manag* 1-10. Online ahead of print, doi: 10.1080/17582024.2025.2580876. 2025.
- 3) Brendan J Canning, Midori Yoshihara, Nanako Mori, Takanori Tsujimura, Makoto Inoue, Sonya Meeker, Qi Liu, Bradley J. Undem: ATP release and metabolism by human and guinea-pig airways and P2X receptor dependent effects on bronchopulmonary vagal afferent nerve subtypes. *Br J Pharmacol* 183(5):1071-1084. doi: 10.1111/bph.70238. 2026.
- 4) William Poncin, Simple Futarmal Kothari, Jin Magara, Makoto Inoue, Eduardo Castrillon, Mohit Kothari: Can recordings of tongue motor-evoked potentials be improved? Comparison of two electrode types and their reliability. *J Oral Rehabil* 53(2):439-447. doi: 10.1111/joor.70098. 2026.
- 5) Chisato Aizawa, Reiko Ita, Yuto Ochiai, Anna Sasa, Namon Phetnin, Yoko Kawana, Kazuhiro Ono, Natsuka Takada, Takanori Tsujimura, Jin Magara, Makoto Inoue: Effect of hyposalivation on fish cake mastication in healthy individuals. *Food Science & Nutrition* 14(1):e71378. doi: 10.1002/fsn3.71378. 2026.
- 6) Hiroteru Kamimura, Hiroshi Suzuki, Azusa Sone, Makoto Miyazawa, Yuzo Kawata, Yuko Komoro, Yosuke Horii, Takanori Tsujimura, Hirohito Sone, Shuji Terai: Focal Hepatic Steatosis Mimicking a Hilar Tumor With Rapid Resolution After Glycemic Control: A Case Report. *Cureus* 18(1):e102666. doi: 10.7759/cureus.102666. 2026.
- 7) Kazuki Ikeura, Yuto Ochiai, Anna Sasa, Kazuhiro Ono, Ryo Takei, Hideaki Washio, Hajime Takahashi, Jin Magara, Takanori Tsujimura, Makoto Inoue: Effect of Hyposalivation on Masticatory Movements While Eating

- Several Crackers in Healthy Individuals. *J Oral Rehabil* 52(12):2401-2411. doi: 10.1111/joor.70048. 2025.
- 8) Akira Okubo, Takanori Tsujimura, Rumi Ueha, Taku Suzuki, Eri Takei, Anna Sasa, Yuhei Tsutsui, Yuta Nakajima, Jin Magara, Makoto Inoue: The instruction of chewing well affects masticatory activity and bolus flow during rice chewing in healthy humans. *J Oral Rehabil* 52(10):1736-1745. doi: 10.1111/joor.14034. 2025.
 - 9) Yuto Ochiai, Reiko Ita, Kazuhiro Ono, Takanori Tsujimura, Jin Magara, Makoto Inoue: Effect of Hyposalivation on Bread Mastication in Healthy Individuals. *J Oral Rehabil* 52(9):1461-1473. doi: 10.1111/joor.13987. 2025.
 - 10) Satomi Kawada, Titi Chotirungsan, Charng-Rong Pan, Yuhei Tsutsui, Keiichiro Okamoto, Jin Magara, Takanori Tsujimura, Makoto Inoue: Effects of potassium on laryngeal induced swallowing rate in rats. *Am J Physiol Gastrointest Liver Physiol* 328(5):G502-G512. doi: 10.1152/ajpgi.00012.2025. 2025.
 - 11) 伊藤加代子, 船山さおり, 井上 誠: 薬剤性口腔乾燥症について. 老年歯学, 印刷中.
 - 12) 鈴木 拓, 長谷川 博, 秋本哲男, 辻村恭憲, 井上 誠: 高齢パーキンソン病における誤嚥性肺炎発症例の摂食嚥下評価と介入. 嚥下医学 15(1):37-48, 2026.
 - 13) 孔 憲和, 馬場洋徳, 岩井玄樹, 太田 淳, 前川和也, 高嶋沙緒里, 大橋瑠子, 井上 誠, 香取幸夫, 堀井 新: 内視鏡下輪状咽頭筋切除術が有効であった高齢者封入体筋炎例. 嚥下医学 14(2):202-210, 2025.
 - 14) 伊藤加代子: 老年歯科医学教育の実態調査からみえてきたもの 歯学生に対する老年歯科医学の講義および実習の実態. 老年歯科医学 40(1):23-28, 2025.
 - 15) 岩渕博史, 渡邊 裕, 戸谷収二, 中谷佑哉, 石田孝文, 伊藤加代子: Murata 口腔湿潤計ムーカスを用いた口腔粘膜湿潤度の評価. 歯科薬物療法学会誌 44(1):11-16, 2025.
 - 16) 大西淑美, 伊藤加代子, 相原喜子, 船原まどか, 藤田峰子, 藤村季子, 宮 しほり, 池上由美子: 新型コロナウイルス感染症パンデミックが及ぼす歯科衛生士への影響. 日本口腔ケア学会誌 20(1):18-28, 2025.

【商業誌】

- 1) 伊藤加代子: 唾液腺マッサージ. NICO, 印刷中
- 2) 伊藤加代子, 船山さおり, 井上 誠: 自己免疫疾患以外の原因による口腔乾燥症への対応. *JOHNS* 42(2): 177-179, 2026.

- 3) 伊藤加代子, 井上 誠: ここが知りたい口腔ケア わたしが教えるコツとポイント 舌のケアや舌苔について注意すべきことはありますか. *Medical Rehabilitation* 321 増刊号: 16-20, 2025.
- 4) 伊藤加代子, 船山さおり, 井上 誠: 透析患者の口腔乾燥と味覚障害. *臨床透析* 41(13):63-68, 2025.
- 5) 辻村恭憲: 口腔機能と口腔環境の重要性. *Medical Practice* 42 (11): 1762, 2025.
- 6) 船山さおり, 伊藤加代子, 井上 誠: “おいしい”を守る How to 味覚障害「(PickUp) 歯科と味覚障害」一口腔環境の重要性. *調剤と情報* 31(13):2312-2317, 2025.
- 7) 伊藤加代子, 井上 誠: もう「不定愁訴」なんて言わない! —他科に学ぶ更年期外来診療のポイント— 項目 16 ドライマウス・舌の痛み. *産科と婦人科* 9(2): 1043-1046, 2025.

【研究費獲得】

- 1) 井上 誠 (研究代表者), 辻村恭憲 (研究分担者), 真柄 仁 (研究分担者), 吉原 翠 (研究分担者): 脳活動の信号処理を利用した嚥下誘発促進. 文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (B), 課題番号 25K02819, 5,980 千円 (直接経費), 2025.
- 2) 井上 誠 (研究分担者), 辻村恭憲 (研究分担者): 口腔機能に関わる島皮質の役割の解明. 文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (C) (研究代表者 那小屋公太), 課題番号 24K13002, 200 千円 (直接経費), 2025.
- 3) 井上 誠 (研究分担者), 真柄 仁 (研究分担者), 伊藤加代子 (研究分担者): 生体と食品の併行アプローチによる新たな咀嚼嚥下機能の理解. 文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (C) (研究代表者 小野和宏), 課題番号 22K10073, 1,150 千円 (研究期間延長) (直接経費), 2025.
- 4) 井上 誠 (研究分担者), 真柄 仁 (研究分担者): 顎・舌の運動と筋量・筋質から咀嚼機能を評価する. 文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (C) (研究代表者 渡邊賢礼), 課題番号 23K09513, 150 千円 (直接経費), 2025.
- 5) 井上 誠 (研究分担者), 辻村恭憲 (研究分担者): 拡散テンソル画像を応用した口腔機能改善の神経生理学的解析. 文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (C) (研究代表者 白石 成), 課題番号 23K09291, 200 千円 (直接経費), 2025.
- 6) 辻村恭憲 (研究代表者), 井上 誠 (研究分担者), 吉原 翠 (研究分担者): 嚥下誘発機序の神経学的理解に基づく摂食嚥下リハビリテーションの基盤形成. 文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (B), 課

- 題番号 25K02975, 4,700 千円 (直接経費), 2025.
- 7) 辻村恭憲 (研究代表者), 井上 誠 (研究分担者): 嚥下障害における anatomical diagnostic protocol 基盤形成の試み. 文部科学省科学研究費補助金挑戦的研究(萌芽), 課題番号 23K18356, 2,210 千円 (直接経費), 2025.
 - 8) 真柄 仁 (研究代表者), 井上 誠 (研究分担者): 咀嚼嚥下時における舌運動ダイナミクスの解明. 文部科学省科学研究費補助金基盤研究(C), 課題番号 25K13123, 1,300 千円, 2025.
 - 9) 真柄 仁 (研究分担者): レオロジーの異なる炭酸飲料による嚥下機能への刺激効果の解明. 文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (C) (研究代表者 岩森 大), 課題番号 23K01992, 500 千円, 2025.
 - 10) 伊藤加代子 (研究代表者), 井上 誠 (研究分担者): エクオールは口腔乾燥症, 味覚障害, 舌痛症の新たな治療法となりうるか?. 文部科学省科学研究費補助金基盤研究(C), 課題番号 22K10310, 0 千円 (直接経費), 2025.
 - 11) 吉原 翠 (研究代表者): 咽喉頭酸逆流による嚥下誘発・咀嚼動態の変調および TRPM8 刺激による影響の検証. 文部科学省科学研究費補助金若手研究, 課題番号 21K17060, 1038 千円 (直接経費), 2025.
 - 12) 小貫和佳奈 (研究代表者): 口腔機能低下症患者における咀嚼・嚥下障害の発症と改善機序の解明. 文部科学省科学研究費補助金若手研究, 課題番号 24K19962, 1,100 千円, 2025.
 - 13) 小貫和佳奈 (研究分担者): 筋評価が口腔機能低下症の診断に果たす役割: 舌超音波画像特徴量の探索と筋構造の解析. 文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (C) (研究代表者 池 真樹子), 課題番号 24K13211, 1,100 千円, 2025.
 - 14) 笹 杏奈 (研究代表者): 咀嚼嚥下運動を作用する生体と食品条件の再構成に挑む. 文部科学省科学研究費補助金若手研究, 課題番号 25K20869, 1,000 千円 (直接経費), 2025.
 - 15) 板 離子: マルチユニット筋電図と大脳皮質活動性評価から読み解く舌運動制御メカニズムの解明. 文部科学省科学研究費補助金研究活動スタート支援, 課題番号 21025091, 900 千円 (直接経費), 2025.
 - 16) 船山さおり (研究代表者), 伊藤加代子 (研究分担者), 井上 誠 (研究分担者): 嗅覚と唾液は自発性異常味覚の苦味を説明できるか?. 文部科学省科学研究費補助金基盤研究(C), 課題番号 24K13258, 1,400 千円 (直接経費), 2025.
 - 17) 前川和也 (研究代表者), 井上 誠 (研究分担者), 辻村恭憲 (研究分担者): キレート剤処理を行った食品の摂食嚥下動態と視覚的嗜好性の評価. 文部科学省科学研究費補助金基盤研究(C), 課題番号 25K13339, 1,170 千円 (直接経費), 2025.
 - 18) 井上 誠: 高齢者に適した食品要件を生体機能から考える (研究助成). 東洋食品研究所, 2,000 千円, 2025.
 - 19) 辻村恭憲 (研究代表者): 温度刺激が咀嚼機能と嚥下機能に与える効果とそのメカニズムの解明. ロッテ財団 第 12 回奨励研究助成, 3,000 千円 (直接経費), 2025-2027.
 - 20) 真柄 仁: 食道癌外科手術症例における周術期口腔嚥下機能からみた術後予後評価 (研究助成). 令和 7 年度 8020 財団研究事業, 700 千円, 2025.
 - 21) 井上 誠: 摂食嚥下障害者用介護用品・食具等の開発に関する研究 (共同研究). にいがた摂食嚥下障害サポート研究会, 250 千円, 2025.
 - 22) 井上 誠: 菓子の咀嚼性差の要因検証 (共同研究). 亀田製菓株式会社, 833 千円, 2025.
 - 23) 井上 誠: オトガイ下部への筋電気刺激が摂食嚥下関連に与える影響 (共同研究). 株式会社 MTG, 2,766 千円, 2025 (2023 年からの継続).
 - 24) 井上 誠: キレート剤を用いて製造した介護食用野菜 (共同研究). 東洋食品研究所, 136 千円, 2025 (2023 年からの継続).
 - 25) 伊藤加代子: エクオール産生能と口腔乾燥症, 味覚障害, 舌痛症等の口腔症状およびエストロゲンレセプター発現との関連に関する研究 (共同研究). 大塚製薬株式会社栄養科学研究所, 2025.
 - 26) 井上 誠: 唾液分泌低下が魚肉練製品摂食にもたらす影響 (共同研究). 一正蒲鉾, 380 千円, 2025.
 - 27) 井上 誠: 摂食嚥下治療登録医等養成研修に関する受託事業費 (受託事業). 新潟県歯科医師会, 1,920 千円, 2025.
 - 28) 井上 誠: 摂食嚥下治療フォローアップ研修 (受託事業). 新潟県歯科医師会, 1,260 千円, 2025.
 - 29) 板 離子: 令和 7 年度長寿科学関連国際学会派遣事業 公益財団法人長寿科学振興財団 200 千円 2025
 - 30) 真柄 仁 (研究代表者), 辻村恭憲 (研究分担者), 井上 誠 (研究分担者), 筒井雄平 (研究分担者): Phox2b ニューロンを起点とした咀嚼と嚥下機構のクロストーク解明. 新潟大学 令和 7 年度 国際共同研究加速 Grant, 850 千円, 2025.

【招待講演・シンポジウム】

- 1) Jin Magara, Takanori Tsujimura, Makoto Inoue: Measurement of Tongue Muscle Activity Related with Chewing and Swallowing Function in Geriatric Dentistry. International Collaborative Symposium on Development of Human Resources in Practical Oral Health and

- Treatment, 2026. Symposium I, New technologies in geriatric dentistry. Royale Chulan Kuala Lumpur Hotel (Kuala Lumpur, Malaysia), 2026.2.8-9.
- 2) Jin Magara: The importance of oral muscle functions in stroke and neurological conditions. Education session 4: Updated Prevention and Therapy in Neurological Dysphagia, The 2nd Asian Dysphagia Society, The Berkeley Hotel Pratunam (Bangkok, Thailand), 2025.11.6-8, Abstract book P9, 2025.
 - 3) Jin Magara: Case discussion 3: Head and Neck cancers, The 2nd Asian Dysphagia Society, The Berkeley Hotel Pratunam (Bangkok, Thailand), 2025.11.6-8, Abstract book P17, 2025.
 - 4) Takanori Tsujimura: Dysphagia rehabilitation - clinical management and basic science. the 13th Edition of the "Carol Davila" University of Medicine and Pharmacy Congress, Palace of the Parliament (Bucharest, Romania), 2025.10-23-25.
 - 5) 井上 誠: 災害時の要支援者に対する口腔ケアと食支援. 第 31 回日本災害医学会総会・学術集会教育講演, 朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター (新潟県・新潟市), 2026 年 3 月 20 日.
 - 6) 井上 誠: 歯科のアプローチ. 第 49 回日本嚥下医学会総会ならびに学術講演会教育講演, 佐賀市文化会館 (佐賀県・佐賀市), 2026 年 2 月 13 日.
 - 7) 辻村恭憲: 温度刺激が嚥下誘発に与える効果. 第 49 回日本嚥下医学会日本嚥下医学会総会ならびに学術講演会, 佐賀市文化会館 (佐賀県・佐賀市), 2026 年 2 月 12-13 日.
 - 8) 筒井雄平: 嚥下診療にどう向き合っていくか 摂食嚥下運動に対する舌骨筋の役割を考える. 第 49 回日本嚥下医学会日本嚥下医学会総会ならびに学術講演会, 佐賀市文化会館 (佐賀県・佐賀市), 2026 年 2 月 12-13 日.
 - 9) 井上 誠: 美味しい嚥下調整食の提供に求められる口腔機能. 第 29 回日本病態栄養学会年次学術集会 (合同パネルディスカッション 7), 国立京都国際会議場 (京都府・京都市), 2026 年 1 月 31 日.
 - 10) 中畑玖温, 鈴木 拓, 黒田雅博, 北村喜文: XR 技術の顎口腔機能研究への貢献の可能性を考える (第 72 回学術大会優秀賞受賞者企画シンポジウム). 日本顎口腔機能学会第 74 回学術大会, 岩手医科大学附属内丸メディカルセンター (岩手県・盛岡市), 2025 年 11 月 16 日, 日本顎口腔機能学会第 74 回学術大会プログラム・事前抄録集 14 頁, 2025.
 - 11) 井上 誠: チームで取り組む誤嚥性肺炎のケア・リハ. 第 35 回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会, 朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター (新潟県・新潟市), 2025 年 10 月 24 日.
 - 12) 井上 誠: ぱりあふりーお食事会の取り組みについて. 第 31 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会, パシフィコ横浜ノース (神奈川県・横浜市), 2025 年 9 月 19 日, 第 31 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会プログラム・抄録集 95 頁, 2025.
 - 13) 辻村恭憲: 咀嚼が嚥下に与える効果. 公募シンポジウム 1 「口腔機能を支える基礎研究」, 第 31 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会, パシフィコ横浜ノース (神奈川県・横浜市), 2025 年 9 月 19-20 日, 第 31 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会プログラム・抄録集 196 頁, 2025.
 - 14) 真柄 仁, 板 離子, 井上 誠: 筋電図記録から考えた舌運動機能評価. シンポジウム 2 「楽しく食べるための開発研究」, 第 31 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会, パシフィコ横浜ノース (神奈川県・横浜市), 2025 年 9 月 19-20 日, 第 31 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会プログラム・抄録集 150 頁, 2025.
 - 15) 伊藤加代子: シンポジウム歯科医療者が知っておきたい「薬剤と口腔機能」, 薬剤性口腔乾燥症について. 日本老年歯科医学会第 36 回学術大会, 幕張メッセ (千葉県・千葉市), 2025 年 6 月 28 日.
 - 16) 板 離子: 顎口腔機能研究に携わる研究者としての第一歩. 日本顎口腔機能学会 第 73 回学術大会, 朝日大学病院 (岐阜県・岐阜市), 2025 年 4 月 12 日, 日本顎口腔機能学会 第 73 回学術大会 抄録集 16 頁, 2025.
 - 17) 真柄 仁, 井上 誠: 摂食嚥下機能低下への対応から考える誤嚥性肺炎予防. コンセンサスカンファレンス① 高齢者の誤嚥性肺炎予防のための口腔ケアを再考する. 第 22 回日本口腔ケア学会総会・学術大会/第 5 回国際口腔ケア学会総会・学術大会, 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター (新潟県・新潟市), 2025 年 4 月 26-27 日, 第 22 回日本口腔ケア学会総会・学術大会/第 5 回国際口腔ケア学会総会プログラム・抄録集 93 頁, 2025.
- 【講演・シンポジウム (その他)】**
- 1) 井上 誠: 多職種連携における摂食嚥下リハビリテーションの重要性. 令和 7 年度新潟県歯科医師会在宅歯科医療支援事業基本研修 摂食嚥下に関する研修会, オンライン, 2026 年 3 月 10 日.
 - 2) 井上 誠: 医科歯科連携の中で歯科に求められるもの・知ってほしい歯科のこと. 第 17 回全日本民医連学術・運動交流集会, 東京有明 TFT ホール (東京都・江東区), 2025 年 10 月 10 日.

- 3) 井上 誠:新潟大学摂食嚥下リハビリテーション学
分野のこれまでとこれから.新潟大学歯学部同窓会
福島支部学術講演会,郡山ビューホテルアネックス
(福島県・郡山市),2025年6月21日.

【学会発表】

- 1) Charng-Rong Pan, Takanori Tsujimura, Hokuto Hamashima, Yuhei Tsutsui, Keiichiro Okamoto, Jin Magara, Makoto Inoue: TRPV1 is a key receptor on the swallowing initiation evoked by laryngeal heat stimulation in anesthetized rats. 2026 Dysphagia Research Society Annual Meeting, Gaylord Rockies Resort & Convention Center (Colorado, USA), 2026.3.4-7.
- 2) Yoko Kawana, Namon Phetnin, Chisato Aizawa, Reiko Ita, Jin Magara, Takanori Tsujimura, Makoto Inoue: Effect of potassium on voluntary swallowing performance in healthy adults. International Collaborative Symposium on Development of Human Resources in Practical Oral Health and Treatment, Royale Chulan Kuala Lumpur Hotel (Kuala Lumpur, Malaysia),2026.2.8-9.
- 3) Chisato Aizawa, Jin Magara, Reiko Ita, Anna Sasa, Takanori Tsujimura, Makoto Inoue: Differences in tongue muscle activity during chewing of rice with various textures. International Collaborative Symposium on Development of Human Resources in Practical Oral Health and Treatment, Royale Chulan Kuala Lumpur Hotel (Kuala Lumpur, Malaysia),2026.2.8-9.
- 4) Namon Phetnin, Chisato Aizawa, Reiko Ita, Jin Magara, Takanori Tsujimura, Makoto Inoue: Effect of potassium on involuntary swallowing performance in normal adults. International Collaborative Symposium on Development of Human Resources in Practical Oral Health and Treatment, Royale Chulan Kuala Lumpur Hotel (Kuala Lumpur, Malaysia),2026.2.8-9.
- 5) Ho Yin Leung, Jin Magara, Chisato Aizawa, Reiko Ita, Takanori Tsujimura, Makoto Inoue: Exploring the Effects of Neuromuscular Electrical Stimulation Frequency on Displacement of Hyoid and Perceived Discomfort. International Collaborative Symposium on Development of Human Resources in Practical Oral Health and Treatment, Royale Chulan Kuala Lumpur Hotel (Kuala Lumpur, Malaysia),2026.2.8-9.
- 6) Syakriani Syahrir, Jin Magara, Takanori Tsujimura, and Makoto Inoue. Saliva swallowing performance as a predictor of eating function: an RSST-based analysis. International Collaborative Symposium on Development of Human Resources in Practical Oral Health and Treatment, Royale Chulan Kuala Lumpur Hotel (Kuala Lumpur, Malaysia),2026.2.8-9.
- 7) Charng-Rong Pan, Takanori Tsujimura, Hokuto Hamashima, Yuhei Tsutsui, Jin Magara, Keiichiro Okamoto, Makoto Inoue. Elicitation of swallowing reflex during laryngeal thermal stimulation in anesthetized rats. International Collaborative Symposium on Development of Human Resources in Practical Oral Health and Treatment, Royale Chulan Kuala Lumpur Hotel (Kuala Lumpur, Malaysia),2026.2.8-9.
- 8) Takanori Tsujimura, Charng-Rong Pan, Hokuto Hamashima, Yuhei Tsutsui, Midori Yoshihara, Jin Magara, Keiichiro Okamoto, Makoto Inoue: Involvement of TRPV1 receptor in the initiation of swallows evoked by heat stimulation in anesthetized rats. Neuroscience 2025, San Diego Convention Center (San Diego, USA), 2025.11.15-19.
- 9) Namon Phetnin, Satomi Kawata, Titi Chotirungsan, Yuhei Tsutsui, Hokuto Hamashima, Mizuki Ono, Jin Magara, Takanori Tsujimura, Makoto Inoue: Effect of potassium on swallowing reflex in anesthetized rats. Neuroscience 2025, San Diego Convention Center (San Diego, USA), 2025.11.15-19.
- 10) Midori Yoshihara, Takanori Tsujimura, Qi Liu, Brendan Canning, Makoto Inoue: Piezo1-mediated ATP release contributes to initiation of swallowing induced by esophageal water stimulation in anesthetized guinea pigs. Neuroscience 2025, San Diego Convention Center (San Diego, USA), 2025.11.15-19.
- 11) Kouta Nagoya, Takanori Tsujimura, Yoshiaki Ihara, Makoto Inoue: Malic acid facilitates swallowing activity through the epithelial sodium channel (ENaC) in rats. Neuroscience 2025, San Diego Convention Center (San Diego, USA), 2025.11.15-19.
- 12) Takanori Tsujimura, Charng-Rong Pan, Hokuto Hamashima, Yuhei Tsutsui, Midori Yoshihara, Jin Magara, Makoto Inoue: The effect of laryngeal thermal stimulation in the initiation of swallows in anesthetized rats. THE 2nd Asian Dysphagia Society International Conference 2025, The Berkeley Hotel Pratunam (Bangkok, Thailand) , 2025.11.6-8.
- 13) Yuhei Tsutsui, Takanori Tsujimura, Jin Magara, Keiichiro Okamoto, Kensuke Yamamura, Makoto Inoue: Involvement of posterior belly of digastric muscle in swallowing of rat. THE 2nd Asian Dysphagia Society International Conference 2025, The Berkeley Hotel

- Pratunam (Bangkok, Thailand) , 2025.11.6-8.
- 14) Namon Phetnin, Chisato Aizawa, Reiko Ita, Jin Magara, Takanori Tsujimura, Makoto Inoue: Effect of potassium solution on swallowing reflex initiation in healthy humans. THE 2nd Asian Dysphagia Society International Conference 2025, The Berkeley Hotel Pratunam (Bangkok, Thailand) , 2025.11.6-8.
 - 15) Ho Yin Leung, Jin Magara, Mengjie Zhang, Chisato Aizawa, Reiko Ita, Takanori Tsujimura, Makoto Inoue: Effect of Neuromuscular Electrical Stimulation Frequency on Hyoid Displacement and Discomfort Perception. THE 2nd Asian Dysphagia Society International Conference 2025, The Berkeley Hotel Pratunam (Bangkok, Thailand) , 2025.11.6-8.
 - 16) Jin Magara, Chisato Aizawa, Reiko Ita, Yoko Kawana, Takanori Tsujimura, Makoto Inoue: Temporal changes of tongue muscle activity during the process of chewing rice with different properties. European Society for Swallowing Disorders 2025 15th Annual Congress, Eugenides Foundation (Athens, Greece), 2025.10.9-11.
 - 17) Reiko Ita, Chisato Aizawa, Jin Magara, Takanori Tsujimura, Makoto Inoue: Effects of repetitive tongue movements on corticomotor excitability of intrinsic tongue and suprahyoid muscle areas evaluated by transcranial magnetic stimulation. European Society for Swallowing Disorders 2025 15th Annual Congress, Eugenides Foundation (Athens, Greece), 2025.10.9-11.
 - 18) Chisato Aizawa, Jin Magara, Reiko Ita, Takanori Tsujimura, Makoto Inoue: Quantitatively evaluation of tongue muscle activity and movements during chewing and swallowing. European Society for Swallowing Disorders 2025 15th Annual Congress, Eugenides Foundation (Athens, Greece), 2025.10.9-11.
 - 19) Ho Yin Leung, Jin Magara, Mengjie Zhang, Chisato Aizawa, Reiko Ita, Takanori Tsujimura, Makoto Inoue: Effect of Frequency of Submental Neuromuscular Electrical Stimulation on Evoked Hyoid Movement and Discomfort Perception. European Society for Swallowing Disorders 2025 15th Annual Congress, Eugenides Foundation (Athens, Greece), 2025.10.9-11.
 - 20) Satomi Kawada, Titi Chotirungsan, Yuhei Tsutsui, Namon Phetnin, Jin Magara, Takanori Tsujimura, Makoto Inoue: Effect of potassium ions on swallowing initiation. 7th International Conference on Food Oral Processing Physics, Physiology and Psychology of Eating, The University-Enterprise Foundation of the University of Valencia (Valencia, Spain), 2025.5.12-14.
 - 21) Chisato Aizawa, Jin Magara, Reiko Ita, Takanori Tsujimura, Makoto Inoue: Evaluation of tongue muscle activity during chewing and swallowing. 7th International Conference on Food Oral Processing Physics, Physiology and Psychology of Eating, The University-Enterprise Foundation of the University of Valencia (Valencia, Spain), 2025.5.12-14.
 - 22) Charng-Rong Pan, Hokuto Hamashima, Yuhei Tsutsui, Keiichiro Okamoto, Jin Magara, Takanori Tsujimura, Makoto Inoue: Laryngeal heat stimulation evokes the swallowing reflex in anesthetized rats. 第16回三叉神経領域の感覚-運動統合機構研究会, クロス・ウェーブ船橋 (千葉県・船橋市), 2025年11月29,30日.
 - 23) 吉原 翠, 辻村恭憲, Qi Liu, Brendan Canning, 井上 誠: 麻酔下モルモットにおける食道水刺激誘発性 ATP 放出および嚥下反応における Piezo1 受容体の関与. 第16回三叉神経領域の感覚-運動統合機構研究会, クロス・ウェーブ船橋 (千葉県・船橋市), 2025年11月29,30日.
 - 24) 相澤知里, 真柄 仁, 板 離子, 笹 杏奈, 辻村恭憲, 井上 誠: 異なる物性の米飯咀嚼時における舌筋筋活動量の比較. 日本顎口腔機能学会第74回学術大会, 岩手医科大学附属内丸メディカルセンター入院棟 (岩手県・盛岡市), 2025年11月15日, 16日. 日本顎口腔機能学会第74回学術大会プログラム・事前抄録集 18, 19頁, 2025.
 - 25) 鈴木 拓, 長谷川 博, 秋本哲男, 真柄 仁, 辻村恭憲, 井上 誠: 義歯装着が摂食嚥下動態に及ぼす影響と体位変化との関連. 第78回東北地区歯科医学会 (みちのく歯學會). 秋田県歯科医師会館 (秋田県・秋田市), 2025年11月29, 30日.
 - 26) 伊藤加代子, 船山さおり, 濃野 要, 勝良剛詞, 金子 昇, 田中恵子, 井上 誠: 口腔乾燥症専門外来における漢方薬使用状況および効果に関する検討. 三学会合同学術大会 (第45回日本歯科薬物療法学会, 第43回日本歯科東洋医学会, 第34回日本口腔感染症学会), 日本歯科大学生命歯学部九段ホール・講堂 (東京都・千代田区), 2025年10月18 - 19日, 三学会合同学術大会プログラム・抄録集 105頁, 2025.
 - 27) 岩森 大, 真柄 仁, 井上 誠: 味覚感受性が炭酸飲料摂取時の嚥下筋活動へもたらす刺激効果. 第31回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会, パシフィコ横浜ノース (神奈川県・横浜市), 2025年9月19-20日. 第31回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会プログラム・抄録集 364頁, 2025.
 - 28) 小貫和佳奈, 伊藤加代子, 真柄 仁, 辻村恭憲, 船山さおり, 笹 杏奈, 板 離子, 前川和也, 井上 誠:

- 地域一般住民を対象とした摂食嚥下セミナーの実施報告. 第 31 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会, パシフィコ横浜ノース (神奈川県・横浜市), 2025 年 9 月 19-20 日. 第 31 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会プログラム・抄録集 341 頁, 2025.
- 29) 小貫和佳奈, 笹 杏奈, 真柄 仁, 辻村恭憲, 井上 誠: 入院患者に対する「食種形態アセスメント」と誤嚥・窒息防止効果の検討. 第 31 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会, パシフィコ横浜ノース (神奈川県・横浜市), 2025 年 9 月 19-20 日. 第 31 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会プログラム・抄録集 345 頁, 2025.
- 30) 中嶋優太, 松田夏美, 真柄 仁, 辻村恭憲, 井上 誠: 重症外傷性脳損傷の長期経過後に言語聴覚士と協働したリハビリテーションを行い直接訓練が開始できた一例. 第 31 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会, パシフィコ横浜ノース (神奈川県・横浜市), 2025 年 9 月 19-20 日. 第 31 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会プログラム・抄録集 422 頁, 2025.
- 31) Midori Yoshihara, Takanori Tsujimura, Qi Liu, Brendan Canning, Makoto Inoue: Involvement of Piezo1 receptors in esophageal stimulation-induced ATP release and swallowing in anesthetized guinea pig. 第 31 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会, パシフィコ横浜ノース (神奈川県・横浜市), 2025 年 9 月 19-20 日. 第 31 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会プログラム・抄録集 267 頁, 2025.
- 32) 前川和也, 坂井 遥, 笹 杏奈, 落合勇人, 真柄 仁, 井上竜一, 梅谷華奈, 辻村恭憲, 井上 誠: キレート剤処理した食品の摂食嚥下動態への影響. 第 31 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会, パシフィコ横浜ノース (神奈川県・横浜市), 2025 年 9 月 19-20 日. 第 31 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会プログラム・抄録集 471 頁, 2025.
- 33) 板 離子, 落合勇人, 笹 杏奈, 相澤知里, 川名葉子, 小野瑞祈, 真柄 仁, 辻村恭憲, 井上 誠: 口腔乾燥が魚肉練り製品の咀嚼運動に与える影響. 第 31 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会, パシフィコ横浜ノース (神奈川県・横浜市), 2025 年 9 月 19-20 日. 第 31 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会プログラム・抄録集 399 頁, 2025.
- 34) Charng-Rong Pan, Hokuto Hamashima, Yuhei Tsutsui, Keiichiro Okamoto, Jin Magara, Takanori Tsujimura, Makoto Inoue: Effect of laryngeal thermal stimulation on initiation of swallowing in anesthetized rats. 第 31 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会, パシフィコ横浜ノース (神奈川県・横浜市), 2025 年 9 月 19-20 日. 第 31 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会プログラム・抄録集 265 頁, 2025.
- 35) Ho Yin Leung, Jin Magara, Mengjie Zhang, Chisato Aizawa, Reiko Ita, Takanori Tsujimura and Makoto Inoue: Effect of Frequency of Neuromuscular Electrical Stimulation on Hyoid Displacement and Discomfort Perception. 第 31 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会, パシフィコ横浜ノース (神奈川県・横浜市), 2025 年 9 月 19-20 日. 第 31 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会プログラム・抄録集 269 頁, 2025.
- 36) Namon Phetnin, Reiko Ita, Chisato Aizawa, Syakriani Syahrir, Jin Magara, Takanori Tsujimura and Makoto Inoue: Effect of potassium on swallowing initiation in healthy humans. 第 31 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会, パシフィコ横浜ノース (神奈川県・横浜市), 2025 年 9 月 19-20 日. 第 31 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会プログラム・抄録集 266 頁, 2025.
- 37) Mengjie Zhang, Jin Magara, Reiko Ita, Chisato Aizawa, Takanori Tsujimura, Makoto Inoue: Comparison of swallowing characteristics on various medium-chain triglycerides products. 第 31 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会, パシフィコ横浜ノース (神奈川県・横浜市), 2025 年 9 月 19-20 日. 第 31 回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会プログラム・抄録集 266 頁, 2025.
- 38) 船山さおり, 伊藤加代子, 井上 誠: 口腔乾燥症を併発している味覚障害患者に関する臨床検討. 第 38 回日本口腔・咽頭科学会総会ならびに学術講演会, プレミアホテル函館 (北海道・函館市), 2025 年 9 月 11-12 日, 口腔・咽頭科 38 (2) 180 頁, 2025.
- 39) 伊藤加代子, 濃野 要, 船山さおり, 金子 昇, 田中恵子, 井上 誠: 口腔乾燥症の知識および受診行動に関する Web 調査. 第 35 回日本口腔内科学会・第 38 回日本口腔診断学会 合同学術大会, 仙台国際センター (宮城県・仙台市), 2025 年 9 月 5-7 日, 第 35 回日本口腔内科学会・第 38 回日本口腔診断学会合同学術大会プログラム抄録集 80 頁, 2025.
- 40) 真柄 仁, 相澤知里, 板 離子, 川名葉子, 辻村恭憲, 井上 誠: 吸引型電極を利用した舌運動

時の舌筋活動記録. LIFE2025 第 24 回日本生活支援工学会大会 日本機械学会 福祉工学シンポジウム 2025, 神奈川工科大学 (神奈川県・厚木市), 2025 年 8 月 27-29 日, LIFE2025 プログラム集 22 頁, 2025.

- 41) 笹 杏奈, 辻村恭憲, 岩井玄樹, 馬場洋徳, 筒井雄平, 相澤知里, 河野 茜, 筒井亜香里, 桜井花菜, 井上 誠: 後下小脳動脈梗塞による重度嚥下障害に対し嚥下改善手術および術後リハビリを行い経口摂取再獲得に至った症例. 第 26 回日本言語聴覚学会, やまぎん県民ホール・山形テルサ (山形県・山形市), 2025 年 6 月 27-28 日, 第 26 回日本言語聴覚学会抄録集 193 頁, 2025.
- 42) Mengjie Zhang, Jin Magara, Reiko Ita, Chisato Aizawa, Takanori Tsujimura and Makoto Inoue. Exploring the Swallowing Characteristics of Crystalline Oil and Fat: A Comparative Study. 第 58 回新潟歯学会総会, 新潟大学歯学部講堂 (新潟県・新潟市), 2025 年 4 月 12 日.

【受賞】

- 1) Chang-Rong Pan, Takanori Tsujimura, Hokuto Hamashima, Yuhei Tsutsui, Keiichiro Okamoto, Jin Magara, Makoto Inoue: TRPV1 is a key receptor on the swallowing initiation evoked by laryngeal heat stimulation in anesthetized rats. 2026 Dysphagia Research Society Annual Meeting, 2026 New Investigator Finalist, 2026.2.13.
- 2) Chisato Aizawa, Jin Magara, Reiko Ita, Anna Sasa, Takanori Tsujimura, Makoto Inoue: Differences in tongue muscle activity during chewing of rice with various textures. International Collaborative Symposium on Development of Human Resources in Practical Oral Health and Treatment, 2nd PLACE POSTER PRESENTATION, 2026.2.9.
- 3) 相澤知里, 真柄 仁, 板 離子, 笹 杏奈, 辻村恭憲, 井上 誠: 異なる物性の米飯咀嚼時における舌筋活動量の比較, 日本顎口腔機能学会第 74 回学術大会 優秀賞, 2025 年 11 月 16 日.
- 4) Yuhei Tsutsui: Involvement of posterior belly of digastric muscle in swallowing of rat. THE 2nd Asian Dysphagia Society International Conference 2025, THE YOUNG INVESTIGATOR AWARD, 2025.11.8.
- 5) Chisato Aizawa, Jin Magara, Reiko Ita, Takanori Tsujimura, Makoto Inoue: Quantitatively evaluation of tongue muscle activity and movements during chewing and swallowing. 7th International Conference on Food Oral Processing Physics, Physiology and Psychology of

Eating, The University-Enterprise Foundation of the University of Valencia (Valencia, Spain), Wiley Best Poster Presentation Award, 2025.5.14.

- 6) 大久保 明, 辻村恭憲, 上羽瑠美, 鈴木 拓, 筒井雄平, 中嶋優太, 坂 暢晃, 笹 杏奈, 竹井絵里, 真柄 仁, 井上 誠: Chewing Well Modulates Pharyngeal Bolus Transit During Swallowing in Healthy Participants. 日本摂食嚥下リハビリテーション学会優秀論文賞, 2025 年 9 月 19 日.

【その他】

- 1) 伊藤加代子, 板 離子: くちのかわき・味覚障害について知ろう. 2025 年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院 (新潟県・新潟市), 2026 年 3 月 26 日.
- 2) 江川広子, 小貫和佳奈: 噛むことのたいせつき. 2025 年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院 (新潟県・新潟市), 2026 年 3 月 12 日.
- 3) 井上 誠: 舌磨きの必要性の解説と, 舌ブラシ W-1 の紹介, ゆうなびプラス見つけたね, BSN, 2026 年 3 月 6 日.
- 4) 伊藤加代子: 女性に多い口腔疾患に対する東洋医学的アプローチ, クラシエ薬品株式会社社内勉強会, Web 開催, 2026 年 3 月 3 日.
- 5) 真柄 仁: 筋電図記録から考えた舌運動機能評価. シンポジウム 2 「楽しく食べるための開発研究」. PEN 栄養ニューズ Vol44.No3. ジェフコーポレーション. 2026 年 3 月 1 日.
- 6) 前川和也, 真柄 仁: 「食べる・飲み込む」の訓練を知ろう. 2025 年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院 (新潟県・新潟市), 2026 年 2 月 26 日.
- 7) 羽尾直仁, 菊池裕子: 地域の病院に学ぶ. 2025 年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院 (新潟県・新潟市), 2026 年 2 月 12 日.
- 8) 真柄 仁: 神経難病の摂食嚥下障害と対応—患者を支える評価と対応—. 令和 7 年度 第 2 回新潟県難病医療ネットワーク医療従事者研修会, Web 開催, 2026 年 1 月 30 日.
- 9) 伊藤加代子: 薬剤師に求められる口腔乾燥症への対策, 口腔乾燥症ケアの最前線, 大塚製薬, Web 開催, 2026 年 1 月 28 日.
- 10) 井上 誠: NAMARAMIX 30 分 1 本勝負. FM 新潟, 2026 年 1 月 26 日.
- 11) ぱりあふりーお食事会第 4 回試作会, 新潟調理師専門学校 (新潟県・新潟市), 2026 年 1 月 25 日.
- 12) 菊池裕子, 吉原 翠: 食事介助のプロになろう. 2025 年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院

- (新潟県・新潟市), 2026年1月22日.
- 13) 伊藤加代子:性差医療について, 2025年度新潟県女性薬剤師会継続学習通信講座スクーリング, 新潟県薬剤師会館(新潟県・新潟市), 2026年1月18日.
 - 14) 板 離子, 辻村恭憲:オーラルフレイルを知ろう! 2025年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院(新潟県・新潟市), 2025年1月8日.
 - 15) 川名葉子, 笹 杏奈:「食べる」の仕組み. 2025年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院(新潟県・新潟市), 2025年12月25日.
 - 16) 小野瑞希, 吉原 翠:口腔ケアのプロになろう. 2025年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院(新潟県・新潟市), 2025年12月11日.
 - 17) 2025年度第2回にいがた摂食嚥下障害サポート研究会講演会, 新潟大学歯学部講堂(新潟県・新潟市), 2025年12月7日.
 - 18) 真柄 仁:「OISHIEN」でつなぐ!多職種連携 摂食嚥下情報共有システムの活用. 2025年度第2回にいがた摂食嚥下障害サポート研究会講演会, 新潟大学歯学部講堂(新潟県・新潟市), 2025年12月7日.
 - 19) 井上 誠:いつまでもおいしく食べたい. 新潟大学公開講座, 2025年12月6日.
 - 20) 辻村恭憲, 前川和也:摂食嚥下スクリーニング検査, 江南区口腔ケアと摂食嚥下を考える会, なかかんの里(新潟県・新潟市), 2025年12月2日.
 - 21) 濱島北斗, 小貫和佳奈:「食べる」の訓練とは. 2025年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院(新潟県・新潟市), 2025年11月27日.
 - 22) 井上 誠:めざせ8020. NHK 出版「きょうの健康」12月号, PR(ページ記載なし), 2025年11月21日.
 - 23) 相澤知里, 筒井雄平:口と身体の関係. 2025年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院(新潟県・新潟市), 2025年11月13日.
 - 24) 井上 誠:超高齢社会の中で改めて食べることを考える. 新潟市ロータリークラブ講演, 新潟グランドホテル(新潟県・新潟市), 2025年11月12日.
 - 25) 食の充実 幸せな日々, 新潟日報朝刊, 2025年10月28日.
 - 26) 家族と共に, 「ばりあふりーな外食の機会」, NST News タッチ,
<https://www.youtube.com/watch?v=0GF2LO-Moso>, 2025年10月27日.
 - 27) 中嶋優太:白歯の残存が高齢誤嚥性肺炎患者の生命予後に与える影響について. 第10回南魚沼市病院事業研究発表会(新潟県・南魚沼市), 2025年10月27日.
 - 28) コース料理おいしいね 新潟 嚥下障害の人, 家族と食事. 新潟日報朝刊, 2025年10月27日
 - 29) 第21回ばりあふりーお食事会. ホテルオークラ新潟(新潟県・新潟市), 2025年10月26日.
 - 30) 新潟大学 Week, 舌(ぜつ)をはかってみよう!. 古町ルフル(新潟県・新潟市) 2025年10月25日.
 - 31) 真柄 仁:カムカム健康プログラムが繋ぐ“食べる力”と“生きる力”ーオーラルフレイル対策で健康長寿ー. 令和7年度第3回新潟気軽に省エネくらぶ企画講座, 亀田市民会館(新潟県・新潟市), 2025年10月24日 および 吉田産業会館(新潟県・燕市), 2025年10月17日.
 - 32) 塩原真帆, 笹 杏奈:栄養を学ぼう!. 2025年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院(新潟県・新潟市), 2025年10月23日.
 - 33) 井上 誠:食べるを考える. 令和7年度白菊会の集い, 新潟大学医学部(新潟県・新潟市), 2025年10月18日.
 - 34) 河野 茜, 小貫和佳奈:睡眠とからだ. 2025年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院(新潟県・新潟市), 2025年10月9日.
 - 35) 辻村恭憲:摂食嚥下障害の評価と対応, 山梨県南都留地区歯科医師会, 富士吉田(山梨県・富士吉田市), 2025年10月3日.
 - 36) 筒井雄平, 菊池裕子:食事介助のプロになろう. 2025年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院(新潟県・新潟市), 2025年9月25日.
 - 37) 井上 誠:事例紹介東南アジア及び南西アジアからの国費留学生の優先配置特別プログラム. 新潟大学第6回グローバル推進機構FD・SD, 2025年9月12日.
 - 38) 伊藤加代子:薬剤性味覚障害について. 杏林製薬株式会社 社内勉強会, Web開催, 2025年9月11日.
 - 39) 真柄 仁, 川名葉子:オーラルフレイルを知ろう!. 2025年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院(新潟県・新潟市), 2025年9月11日.
 - 40) 井上 誠:新潟大学教育学部家庭科同窓会「萌木会」講演会, 2025年8月24日.
 - 41) 伊藤加代子, 濱島北斗:くちのかわき・味覚障害について知ろう. 2025年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院(新潟県・新潟市), 2025年8月28日.
 - 42) 吉原 翠, 伊藤加代子:口腔ケアのプロになろう. 2025年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院(新潟県・新潟市), 2025年8月14日.
 - 43) 伊藤加代子:口腔ケアについて学ぼう!. 関屋おもと園口腔ケア研修会, 関屋おもと園(新潟県・新潟市), 2025年8月4日.

- 44) 伊藤加代子：口腔ケアの実際と食事介助の基本. 2023 年度口腔ケア研修会, 新潟県社会福祉協議会, Web 開催, 2025 年 7 月 31 日.
- 45) 岩崎愛璃, 前川和也：栄養を学ぼう！. 2025 年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院(新潟県・新潟市), 2025 年 7 月 24 日.
- 46) 辻村恭憲: 安全で美味しい食事を目指して～摂食嚥下障害の評価と対応～, 令和 7 年度摂食嚥下機能向上に関する研修会 国立病院機構新潟病院(新潟県・柏崎市), 2025 年 7 月 11 日.
- 47) 辻村恭憲, 相澤知里: 「食べる」の仕組み. 2025 年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院(新潟県・新潟市), 2025 年 7 月 10 日.
- 48) 江川広子, 小貫和佳奈: 地域の病院に学ぶ 「むせ」への対応と訓練. 2025 年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院(新潟県・新潟市), 2025 年 6 月 26 日.
- 49) 笹 杏奈: 言語聴覚士から学ぶ言語訓練. 2025 年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院(新潟県・新潟市), 2025 年 6 月 12 日.
- 50) 2025 年度第 1 回にいがた摂食嚥下障害サポート研究会講演会, 新潟大学歯学部講堂(新潟県・新潟市), 2025 年 6 月 7 日.
- 51) Makoto Inoue: Oral and Swallowing Mechanisms. University of Peradeniya (ウェブ講義), 2025 年 5 月 23 日.
- 52) 小貫和佳奈, 河野 茜: 口と身体の関係. 2025 年度摂食嚥下セミナー, 新潟大学医歯学総合病院(新潟県・新潟市), 2025 年 5 月 22 日.
- 53) 井上 誠: 大学院における外国人留学生の獲得と体系的なグローバル人材育成の実績・現状・将来. 新潟大学第 3 回グローバル推進機構 FD・SD, 2025 年 5 月 16 日.
- 54) 辻村恭憲: にいがた摂食嚥下障害サポート研究会の取り組み. 新潟大学環境報告書 2025, 23, 2025.
- 55) Zhang Mengjie: 令和 7 年度新潟大学フェロシップ支援, 2025.
- 56) 濱島北斗: 令和 7 年度新潟大学フェロシップ支援, 2025.
- 57) Leung Ho Yin: 令和 7 年度新潟大学フェロシップ支援, 2025.
- 58) 相澤知里: 令和 7 年度未来のライフ・イノベーションを創出するフロンランナー育成プロジェクト, 2025.

硬組織形態学分野

【論文】

- 1) Ida-Yonemochi H: Role of glucose metabolism in amelogenesis. *J Oral Biosci* 67(2): 100667, 2025.
- 2) Ohshima H: For celebrating a complete digital transformation of ASI. *Anat Sci Int* 100(4): 381, 2025.
- 3) Tsuneki M: Deep learning approaches for pathological image classification. *J Oral Biosci* 67(4): 100696, 2025.
- 4) 内藤嘉紀, 常木雅之: EUS-FNA/B 病理検討に対する深層学習モデルの開発. *胆と膵* 46(4): 385-389, 2025.
- 5) Ohshima H, Ono K, Mishima K: Oral biosciences: The annual review 2025. *J Oral Biosci*. 68(1): 100750, 2026.
- 6) Takami H, Kobayashi Y, Makishi-Takano S, Katsumi Y, Sato N, Ohshima H: Comprehensive anatomical dissection procedure with special reference to the layer-structured facial muscles and fasciae and mouth floor. *J Oral Biosci* 67(2): 100660, 2025.
- 7) Ohshima S, Quispe-Salcedo A, Ida-Yonemochi H, Ueki Y, Horii A, Ohshima H: Stem/progenitor cell dynamics during salivary gland development and regeneration demonstrated by the double pulse-chase paradigm. *Regen Ther* 30: 595-605, 2025.
- 8) Sano H, Nakakura-Ohshima K, Quispe-Salcedo A, Okada Y, Sato T, Ohshima H: Intentionally perforating the pulp chamber floor promotes M2 macrophage polarization in the dental pulp following tooth replantation in mice. *J Oral Biosci* 67(3): 100681, 2025.
- 9) Imai M, Kawachi M, Wakui A, Miyazawa M, Sekiguchi M, Kato Y, Sato H, Naruse Y, Asano N, Morohashi M, Sano H, Abiko Y, Washio J, Tanaka K, Takahashi N, Sato T: Microbial profiling of bold green tea bottled beverages: A screening experiment. *J Oral Biosci* 67(4): 100697, 2025.
- 10) Nishiyama K, Kasahara T, Kawabata H, Tsujino T, Kitamura Y, Watanabe T, Nakamura M, Mochizuki T, Ushiki T, Kawase T: Mitochondrial transfer from human platelets to rat dental pulp-derived fibroblasts in the 2D in vitro system: additional implication in PRP therapy. *Int J Mol Sci* 26(12): 5504, 2025.
- 11) Ochoa-Escate D, Valdez-Jurado F, Watanabe R, Pineda-Mejía M, Córdova Huayanay EA, Ventocilla Huasupoma MS, Herrera Cisneros M, Lujan Larreátegui G, Quispe-Salcedo A, Salcedo-Moncada D: Stress distribution in a mandibular Kennedy class I with bilateral implant-assisted removable partial denture: a finite element analysis. *Oral* 5(2): 31, 2025.
- 12) Valenzuela-Torres OY, Zapata-Sifuentes MA, Quispe-Salcedo A: Asociación del consumo de cigarro,